



安芸市では、安芸市流域森づくり構想による森づくりを進めています

新たな協働の森づくりパートナーズ協定を締結しました ～三菱商事エネルギー株式会社～

環境問題に積極的に取り組んでいる企業や団体と市町村、森林組合、高知県がパートナーズ協定を締結して、森林の再生、地域活性化に取り組む「協働の森づくり事業」の新しい協定を8月19日に三菱商事エネルギー株式会社と締結しました。この協定は、三菱商事株式会社、東京海上日動火災保険株

式会社につづくパートナーズ協定となり、今後、安芸市川北にある「三菱商事エネルギー 協働の森」と名付けられた24haの協定林を保全する活動を進めていきます。

協定式で三菱商事エネルギー株式会社の松下剛代表取締役社長は、「社名にエネルギーという言葉があるように、日常生活になくてはならないライフラインである石油製品の安定供給が社会的責任だが、環境にやさしいエネルギーについての取組も社会貢献の大切な部分だと考えている。三菱グループゆかりの地である安芸市で、歴史に思いを

馳せながら継続して社員の環境意識の醸成に取り組み、安芸市の森林が健全に保たれるような保全活動を行いたい」と協定締結に向けた想いを話し、横山幾夫市長は「森を健全に保つことは土砂崩れや河川の急激な増水を防ぐといった安心安全なまちづくりに大きく貢献するだけでなく、海へ注ぐ河川の環境も向上させ、森から海までのそれぞれの環境に暮らす多様な生き物を育む土台作りにもつながります」と森林保全の必要性について話しました。11月には社員等が来市して協定林での森林保全活動を行う予定です。



森のこと。木のこと。

9月3日に福島県議会が県外調査として、「安芸市流域森づくり構想」を詳しく知りたいと視察に来られました。視察団からは、「『流域』という言葉が構想に入れた経緯や思いを教えてください」といった質問があり、特に、安芸市流域森づくり構想に基づき今年度から補助を開始した「木質ペレット購入費補助」などの木質バイオマスエネルギー活用と脱炭素化について意見交換

安芸市流域森づくり構想アクションプラン No.25「安芸市流域森づくり構想の情報発信」

を行いました。安芸市からは、脱炭素社会の実現に向け、環境負荷の少ない木質バイオマスボイラー等の利用を促進するよう取り組んでいることなどを説明しました。



お知らせ information

森づくりの情報を発信しています！



インスタグラム



ユーチューブ

発行：安芸市役所農林課
高知県安芸市土居 82-1
(電話) 0887-35-1016
(Email) norin02@city.aki.lg.jp

発行日：令和6年9月



安芸市ホームページ

安芸市流域森づくり構想の取組は森林環境譲与税を活用しています